

### 一般質問(要旨)

#### ●質問者

3月4日(金)

館 静馬 議員  
(いばらき自民党)

江尻 加那 議員  
(日本共産党)

星田 弘司 議員  
(いばらき自民党)

3月7日(月)

萩原 勇 議員  
(いばらき自民党)

八島 功男 議員  
(公明党)

鈴木 定幸 議員  
(いばらき自民党)

3月8日(火)

川口 政弥 議員  
(自民県政クラブ)

高橋 勝則 議員  
(いばらき自民党)

外塚 潔 議員  
(いばらき自民党)

3月9日(水)

佐藤 光雄 議員  
(民進党)

水柿 一俊 議員  
(いばらき自民党)

村上 典男 議員  
(いばらき自民党)



静馬 議員  
いばらき自民党  
水戸市選出  
分割方式

#### 茨城県立あすなろの郷

議員 県立あすなろの郷は、障がい者支援施設の運営を主とした知的障がい者の総合支援施設であり、施設の老朽化が喫緊の課題となっている。施設を建て替えるべきだが、所見は。

知事 あすなろの郷は、老朽化、狭隘化が大変厳しいので、建て替えも前提とし、福祉以外の関係者を含む外部有識者による検討委員会において、県立施設としての概念の整理や運営主体などの課題も含め総合的に議論を進めていく。

#### 偕楽園の魅力向上

議員 東町運動公園体育館の完成や国体の開催に向けて、東町運動公園や歴史館から偕楽園、特に表門にどう誘客を図るのか、結果を伴う誘導方策についての所見は。

土木部長 歴史館から県道常磐公園線を通り、表門に至る既存のルートに加え、東町運動公園から歴史館園内を経由し、県道水戸岩間線を立体交差で横断して、表門から偕楽園に入園する新たな回遊ルートの構築を検討していきたい。

(ほかに、児童養護施設入所児童への支援、環境政策なども質問)



郷のあすなろされる検討が方り



江尻 加那 議員  
日本共産党  
水戸市選出  
一括方式

#### 医療費助成と保育の拡充

議員 子育て支援の拡充では、全ての子ども医療費の無料化、多子世帯の第三子以降の三歳から五歳児の保育料無償化、保育士給与の引き上げが必要だが、所見は。

知事 子どもと妊産婦の医療費助成は、所得制限の大幅緩和を図る。これらのさらなる拡充は、県や市町村の財政状況などを踏まえ検討していく。保育士の賃金は、さらなる改善を国に働き掛ける。

#### 安全協定と県民世論の反映

議員 東海第二原発については廃炉を前提とし、原発事故の被害が及び得る全ての自治体が安全協定締結を求めることは当然である。そして、再稼働か廃炉か全県規模のアンケートなどの実施が必要と考えるが、所見は。

知事 安全協定の範囲の拡大は、これまでの経緯や市町村の意向を踏まえ適切に対応する。県民の意見集約の手続きは、他県の動向などを踏まえ慎重に検討していく。



保育園で子どもたちが元気に遊ぶ様子



萩原 勇 議員  
いばらき自民党  
龍ヶ崎市選出  
一括方式

#### 防災・減災に向けた効果的な情報発信

議員 Lアラート※は、道路情報などの発信する情報の充実と、伝達する手段の充実の両方が必要であるが、今後、効果的な防災・減災の情報伝達にどう取り組むのか。

知事 県防災情報システム再整備の中で、市町村がLアラートと緊急速報メールを一度に配信できるように改良する。また、緊急時の道路規制など多様な媒体で見られるよう検討していく。伝達メディアの拡充や市町村の災害情報発信業務の効率化にも取り組んでいく。

#### 龍ヶ崎市の「道の駅」整備への県の支援

議員 龍ヶ崎市では、牛久沼に隣接する国道六号沿いを候補地として「道の駅」の整備を進めているが、今後県は、どのような支援に取り組んでいくのか。

土木部長 市の検討会や県のワーキングチームなどを通じて、計画段階では事例紹介やノウハウの提供、整備段階では補助金などの情報提供、供用後は幅広いPRの実施など、各段階に応じ指導・助言などの支援を積極的に行っていく。



道の駅候補地からの景色  
(龍ヶ崎市佐貫町地内 龍ヶ崎市提供)



星田 弘司 議員  
いばらき自民党  
つくば市選出  
分割方式

#### G7茨城・つくば科学技術大臣会合

議員 会合の開催は、茨城・つくばの魅力の世界に発信する絶好の機会であると考え、会合における来訪者への魅力の発信に、県はどう取り組むのか。

知事 歓迎レセプションや晩餐会などで県産食材を使った料理や地酒を提供するほか、会場に最先端の科学技術や伝統工芸品の展示などを行う。また、地域の魅力を盛り込んだDVDを参加者などに配布するなど、あらゆる機会を捉えて魅力を効果的に発信していく。



G7茨城・つくば科学技術大臣会合  
100日前イベントの様子(つくば市)

#### つくば特別支援学校の過密解消

議員 県では石岡市への特別支援学校の新設を決定したが、これにより、つくば特別支援学校の過密問題をどのように解消するのか。

教育長 新校の整備や伊奈特別支援学校への通学区域の再編により、つくば特別支援学校の不足教室数は半減できると見込んでいる。また、残る不足教室についても、教室配置の見直しや施設の改修などを検討し、適切に対応していく。

(ほかに、筑波山ビジターセンターの開設(仮称)つくば警察署の整備なども質問)

#### 東日本大震災五周年 追悼・復興祈念式典が開催されました

東日本大震災から五年目の三月十一日、茨城県庁舎九階講堂において東日本大震災五周年追悼・復興祈念式典が開催されました。

参列した小川一成議長は、犠牲者への追悼の言葉とともに、「執行部とも力を合わせ、活力ある郷土いばらきの創生に向け、全力をあげて復興に取り組んでまいります」とともに、震災での経験、教訓を踏まえた災害に強い県土づくりに努めてまいります」と復興に向けた決意を語りました。



追悼の辞を述べる小川一成議長

※【Lアラート(災害情報共有システム)】…国や地方自治体などが発する災害情報を集約し、テレビ、ラジオ、携帯電話、インターネットなどの多様なメディアを通じて一括配信するシステム。(本県および県内市町村は平成26年8月より運用中)